

THE OILIFICATION PROJECT

ゴミゼロを選択肢に——油化が支える、これからの循環社会

油化事業案内

Oilification Project Guide

This document outlines our oilification initiative, aimed at transforming used resources into sustainable value for the future. We hope you will take a moment to review it.



今こそ、油化事業へのご協力をお願いする理由

カーボンニュートラル実現は、もはや猶予の許されない喫緊の課題です。

地球温暖化は深刻化の一途をたどり、パリ協定の目標達成も困難な状況です。

企業は炭素税導入や ESG 投資の高まりといった影響に直面しており、早急な対策が求められています。関西自工は、廃タイヤ油化装置による資源循環を通じて、この課題解決に貢献できると確信しています。

本日は、私たちがなぜ今この取り組みを必要としているのか、そして関西自工がどのように皆様のカーボンニュートラル実現を支援できるのかについて、詳しくご説明させていただきます。皆様のご協力が、持続可能な社会の実現に不可欠です。



深刻化する環境問題と企業の責任

環境問題の現状

- ・ 気候変動による異常気象、生態系破壊
- ・ 世界の潮流：脱炭素化に向けた政策強化
- ・ 日本の現状：2050 年カーボンニュートラル宣言

企業の責任

環境負荷低減への積極的な取り組みが不可欠です。企業は、事業活動における環境への影響を認識し、持続可能な社会の実現に向けて積極的に行動する必要があります。具体的な取り組みとしては、省エネルギー化、再生可能エネルギーの導入、資源の有効活用などが挙げられます。これらの取り組みを通じて、企業は環境負荷を低減し、社会からの信頼を得ることができます。

資源再生環境組合（REW）の油化事業をご紹介します



事業概要

廃タイヤを資源として、
油化・炭化・金属回収を
行う再資源化技術



年間処理能力

年間 68 万本の廃タイヤを
処理可能



再生出力

約 40%の重油に加え、
約 35%のカーボンブラック、
15%の鉄も再資源化



環境負荷低減効果

CO₂排出量を大幅に削減し、
循環型社会へ貢献



資源再生環境組合（REW）の油化事業は、廃タイヤを貴重な資源として捉え、独自の油化技術によって再活用する革新的な取り組みです。年間 68 万本の廃タイヤを処理し、その約 40%を高品質な重油として再生します。さらに、約 35%のカーボンブラックと約 15%の鉄スクラップも回収・再資源化が可能であり、産業用途での活用や鉄鋼業界でのリサイクルが見込まれます。

これにより、CO₂排出量を大幅に削減し、環境負荷の低減と資源循環に大きく貢献します。



定量データで見る環境貢献度

削減効果
41万本に匹敵
杉の木換算 CO₂吸収量 / 年間



年間
5,658 トン削減
年間 CO₂ 削減に必要な杉の森林面積は
東京ドーム 137 個分相当



炭素税
10万5千円軽減
トラック 1 台あたりに
見込まれる炭素税コストの削減額



資源再生環境組合（REW）の油化事業は、定量的な数値によって、その環境貢献度を明確に示すことができます。年間 5,658 トンの CO₂削減効果は、約 41 万本の杉の木が 1 年間に吸収する量に相当します。

この 41 万本の杉が育つ森林の面積は、東京ドーム約 137 個分にもなります。また、トラック 1 台あたり年間 10 万 5,000 円相当の炭素税コスト削減効果も見込まれ、環境対策だけでなく、経済面でも確かなメリットをもたらします。

企業側のメリット

：差別化戦略

1	イメージ向上 環境意識の高い企業としてのイメージ向上
2	ESG投資 ESG投資家からの評価向上
3	新規顧客獲得 環境配慮型製品・サービスへのニーズに対応

資源再生環境組合（REW）との連携は、企業にとって単なる環境対策に留まらず、競争優位性を確立するための戦略的な選択となります。環境意識の高い企業としてのイメージ向上は、取引先・金融機関・採用市場における信頼や評価の向上にもつながります。また、サプライチェーン全体での CO₂排出量削減に貢献することは、企業の社会的責任の遂行としても重要であり、持続可能な経営の実現に不可欠です。

：コスト削減効果

炭素税対策

将来的な炭素税負担を軽減

補助金・優遇税制の活用

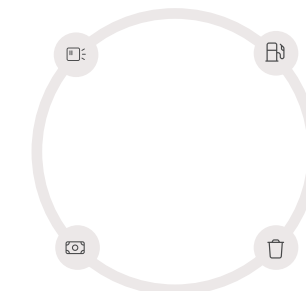
環境への取り組みに対する補助金や優遇制度の支援を受けられます。

エネルギーコスト削減

再生油の利用による燃料費削減

廃棄物処理コスト削減

廃タイヤ処理費用を削減



資源再生環境組合（REW）との連携は、環境貢献だけでなく、企業の経営効率向上にも貢献します。将来的な炭素税負担の軽減、再生油利用による燃料費削減、廃タイヤ処理費用の削減など、具体的なコスト削減効果が期待できます。また、環境対策投資に対する補助金や優遇税制を活用することで、さらなる経済的メリットを享受できます。

：ESG 経営の推進

環境 (Environment) CO ₂ 排出量削減、資源循環	社会 (Social) 地域社会への貢献、雇用創出	ガバナンス (Governance) 企業価値向上、リスク管理
---	-------------------------------------	---

資源再生環境組合（REW）との連携は、ESG 経営を推進する上で不可欠な要素を提供します。CO₂排出量削減や資源循環といった環境面での貢献に加え、地域社会への貢献や雇用創出といった社会的な側面、そして企業価値向上やリスク管理といったガバナンス面での強化にもつながります。これにより、投資家からの評価向上も期待できます。

地域社会・SDGs への貢献



地域社会への貢献

廃タイヤ問題の解決、雇用の創出



SDGsへの貢献

目標7, 12, 13に貢献



循環型社会

廃棄物を資源として再活用



持続可能な社会

次世代への責任を果たす



産業ゴミゼロへの挑戦

廃棄物ゼロ社会を目指す

資源再生環境組合（REW）との連携は、地域社会の活性化や SDGs の達成にも貢献します。廃タイヤ問題の解決や雇用の創出を通じて地域社会に貢献し、SDGs の目標 7（エネルギー）、目標 12（つくる責任つかう責任）、目標 13（気候変動対策）の達成に貢献します。廃棄物を資源として再活用することで、循環型社会の実現を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。さらに、REW では企業活動から生じる産業廃棄物そのものを出さない「ゼロエミッション」実現にも取り組んでおり、環境負荷を根本から見直す挑戦を続けています。



まとめ・協力のお願い：ともに未来を拓きましょう

いま、SDGs の理念を踏まえつつ、企業にはより実行性の高い ESG 経営が求められています。資源再生環境組合（REW）の油化事業は、CO₂排出削減や炭素税対策、循環型経済の実現に貢献し、企業価値の向上を支援します。

これは単なる廃棄物処理ではなく、再生エネルギーの創出を通じて、環境課題の本質的な解決を図る取り組みで、ESG を意識した経営体制の強化や、実質的なコスト削減につながる具体的な成果も期待できます。今後の連携について、ぜひ前向きにご検討いただき、貴社とともに、循環型社会の実現に向けた一步を踏み出したいと考えます。

ESG

選ばれる企業へ ESG 視点での取り組みが、信頼と価値を生む



Environment

企業活動が環境に与える影響を
最小限に抑える仕組みを整え、
持続可能な社会の実現を目指します。



Social

働く人や地域社会と共に成長し、
多様性や人権を尊重する姿勢で
信頼ある関係構築に努めます。



Governance

透明性の高い意思決定を行い、
法令遵守と健全な経営体制を
企業の信頼と価値向上に活かします。

お問い合わせ



06-6661-3786

FAX : 06-6661-9384

MAIL : info.jikou@kansai-jikou.com

WEB SITE



<https://kansai-jikou.com/>

油化事業組合



<https://union.rew-esg.jp/>



関西自工株式会社

〒557-0063 大阪市西成区南津守 5-4-54